

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【公開番号】特開2007-298757(P2007-298757A)

【公開日】平成19年11月15日(2007.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-044

【出願番号】特願2006-126839(P2006-126839)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/00 (2006.01)

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

G 0 2 B 3/00 (2006.01)

G 0 2 B 3/06 (2006.01)

G 0 2 B 5/04 (2006.01)

F 2 1 Y 103/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/00 Z

F 2 1 S 1/00 E

G 0 2 F 1/13357

G 0 2 B 3/00 A

G 0 2 B 3/06

G 0 2 B 5/04 A

F 2 1 Y 103:00

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月26日(2008.2.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ベースフィルムと、

前記ベースフィルムの一方の表面上に形成され、互いに並設された複数のシリンドリカルレンズを備えるレンチキュラレンズ樹脂層と、

前記ベースフィルムの他方の表面上に形成され、互いに並設された複数のプリズムを備え、前記ベースフィルムの屈折率よりも低い屈折率を有するプリズム樹脂層と、

前記プリズム樹脂層の前記プリズムが並設された表面上に充填され、前記プリズム樹脂層の屈折率よりも高い屈折率を有する充填樹脂層とを備えることを特徴とするレンズシート。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のレンズシートであって、

前記シリンドリカルレンズの並設方向は前記プリズムの並設方向と交差することを特徴とするレンズシート。

【請求項 3】

請求項 2 に記載のレンズシートであって、

前記シリンドリカルレンズの並設方向は前記プリズムの並設方向と直交することを特徴とするレンズシート。

【請求項 4】

請求項 3 に記載のレンズシートであって、

前記レンチキュラレンズ樹脂層は、軸方向に配列されたシリンドリカルレンズ転写用溝を表面に有する第 1 のロール版の表面に電離放射線硬化樹脂を充填し、前記充填された電離放射線硬化樹脂を前記ベースフィルムの一方の表面に転写した後電離放射線を照射して硬化させることにより形成され、

前記プリズム樹脂層は、周方向に配列され前記プリズムと同じ横断面形状である複数のプリズム転写用溝を表面に有する第 2 のロール版の表面に電離放射線硬化樹脂を充填し、前記充填された電離放射線硬化樹脂を前記ベースフィルムの他方の表面に転写した後電離放射線を照射して硬化させることにより形成され、

前記充填樹脂層は、形成されたプリズム樹脂層の表面に樹脂を塗布することにより形成されることを特徴とするレンズシート。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のレンズシートであって、前記プリズムの頂角は 90° 以上であることを特徴とするレンズシート。

【請求項 6】

請求項 1 ～ 請求項 5 のいずれか 1 項に記載のレンズシートであって、

前記シリンドリカルレンズの並設方向は、前記プリズムの並設方向と同じであり、

前記シリンドリカルレンズ及びプリズムの少なくとも一方は、長手方向に波線状に延在することを特徴とするレンズシート。

【請求項 7】

請求項 1 ～ 請求項 6 のいずれか 1 項に記載のレンズシートを備えることを特徴とするバックライト。

【請求項 8】

請求項 7 に記載のバックライトを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のバックライトと、

前記バックライト上に敷設される液晶パネルとを備えることを特徴とする液晶表示装置

。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0010

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0010】

本発明によるレンズシートは、ベースフィルムと、レンチキュラレンズ樹脂層と、プリズム樹脂層と、充填樹脂層とを備える。レンチキュラレンズ樹脂層は、ベースフィルムの一方の表面上に形成され、互いに並設された複数のシリンドリカルレンズを備える。プリズム樹脂層は、ベースフィルムの他方の表面上に形成され、互いに並設された複数のプリズムを備え、ベースフィルムの屈折率よりも低い屈折率を有する。充填樹脂層は、プリズム樹脂層のプリズムが並設された表面上に充填され、プリズム樹脂層の屈折率よりも高い屈折率を有する。